



えともっ子



令和6年12月16日
12月号

松江市立恵曇小学校
校長 濱岡 宏行

TEL 82-0065 FAX 82-0931 E-mail:etomo-e@city.matsue.ed.jp

2学期が終わります

あと2週間で、2024年が終わろうとしています。今年は、1月1日より能登半島沖地震の災害が発生したり、続けて航空機事故が起きたりと被災の年にもなりました。明るい話題としては、オリンピックイヤーで日本人の活躍や広島からノーベル平和賞の受賞となりました。様々な話題が起きて当然ですが、2025年が、災害や事故のない明るい平和な世界でありますよう願っています。保護者の皆様、地域の皆様もよいお年をお迎えくださいませ。

人権集会を行いました

11月18日（月）に人権集会を行いました。この人権集会は、全校のみんなが「人権」について考えたり、自分事として振り返ってみたりする機会としています。「友達を大切にすることってどういうことかな？」「自分を大切にすることってどういうことかな？」「どうして、そうするのか？」とこの人権集会をきっかけとして自分事として考えていきます。伝笑よう委員会が企画・準備をして各学年で生活目標の取組を紹介し合ったり、人を大切に思う話し方や接し方のゲームをしたり、歌を歌ったりと温かい雰囲気の人権集会となりました。この集会の中身を伝えたいことはたくさんあります。紙面の都合もありますが、本校のよさは、下の写真のように手をつないで歌えることにあるのではないのでしょうか？私は参加できませんでしたが、この写真をみて心が温まりました。えとも力の「ともだち」を大切にすることが確かに育っているように思います。私はこの恵曇っ子たちが大好きです。しっかりとこれからも心を育てていきたいと思っています。

みんなと「手をつなごう」を歌ったことが心にのこりました。ほくは、「手をつなごう」の歌がすきだから楽しかったです。人けんしゅう会をして、みんなとなかよくなれてうれしかったです。（2年生）

がんばりの木が心にのこりました。〇〇さんが、「大きな声であいさつをされていてよかったこと」を書いてくれました。人けんしゅう会はきんちょうしたけど、また、3年生になったらがんばりたいです。（2年生）



150 周年の横断幕設置



11月28日に横断幕を設置する予定でしたので、その前日に体育館で横断幕をもつての撮影を行いました。子どもたちは大喜びで写真撮影に臨みました。また動画で「150周年おめでとう！」と撮影を行い、日本海テレビの企画で、「ZIPポーズ大募集」に応募しました。16日から20日の週で朝の時間帯に1日1回程度放映されています。横断幕作成にあたっては、教育振興会の基金を利用させていただきました。まずは書面をもってお礼を申し上げます。来年度いつばい掲示させていただきます。



十字屋前に横断幕を設置しました



学校正門前に横断幕を設置しました

11・12月の行事から



人権に関する授業公開日

及び教育講演会（11月22日）

人権に関する授業公開日後に教育講演会を開催しました。今年度は、テーマ「親子のコミュニケーション 心に響く伝え方」と題して松江市の方に来ていただいて参加型の講演会を行いました。どう子どもに言葉かけをすればよいのか？を話し合いながら学ぶことができました。



琴・尺八教室（11月29日）

4・5・6年生は、島根県文化団体連合会「次世代育成支援事業」として、琴と尺八のワークショップを行いました。琴と尺八の演奏を聞き、実際に琴を弾いたり尺八を吹いてみたりと体験をとおして学びました。尺八が簡単に吹ける子どももいてびっくりしました。とてもよい体験ができました。



元気アップカーニバル（12月4日）

毎年、子どもたちで考えた運動遊びで「元気アップカーニバル」を開催しています。ローソンさん共催でたくさんの運動グッズをいただきました。子どもたちは楽しんで「走る」「投げる」「跳ぶ」などの運動遊びをしました。友達のことを思い合ってボールを投げたり、声を掛け合ったり、励まし合ったりする姿がたくさん見られました。